

第5回 ゆりの里納涼祭 開催！！

8月3日に納涼祭と誕生会を行いました。午前の中で行われた誕生会では、7・8月に誕生日を迎えられた利用者をお祝いさせて頂きました。ゆりの里では初めて、100歳を迎えられた方もいらっしゃいます。元気に誕生日を迎えられる事は職員一同何よりも嬉しい事です。100歳を迎えられた方は9月に開催される敬老会で改めてお祝いさせて頂く予定です。



スイカ割りに挑戦！！

午後の部では、利用者様・御家族・職員と、沢山の方々が挑戦しましたがなかなか割る事が出来ず悪戦苦闘しました。最後は棒が折れてしまうというハプニングで終了。スイカは利用者様に召し上がって頂き、「おかわりはないと？」との声も聞かれ、おかわりをされた利用者様もいらっしゃいました。

ゆりの里だより

第28号

平成23年9月

- ・小規模多機能の家
- ・グループホーム
- ・高齢者専用住宅
- ・安否緊急通報
コールセンター
ゆりの里

- ・宅老所きずなの里
- ・訪問介護ゆりの里

佐土原町下田島 19658-1

TEL 0985-72-0680

URL [http://care-net,](http://care-net.biz/45/yurinosato/)

[biz/45/yurinosato/](http://care-net.biz/45/yurinosato/)

宮崎市ゆりの里で検索可



H23 年度認知症シリーズ第 5 回

認知症の高齢者の気持ち

認知症の高齢者は自分が認知症であるという自覚がありません。自分で「ぼけた」という時でも、本当に自分の状態を理解しているわけではなく、半ば謙遜したり、周りからいつも言われている事が口癖のようになって、言っていることが多いのです。そのため、自分の行動にプライドを持っています。ですから、自分が失敗した事を見せまいとして、かえって「問題行動」を起こしてしまうのです。また、自分の衰えなどに対する不安などで心理的に不安定でもあります。自分の失敗を自分じゃないと言い張ったり、あるいは感情をコントロールする機能が低下する為に、ちょっとした事で怒ったり泣いたりする事もあります。

認知症の高齢者は、周囲との意思の疎通ができないことをもどかしく思っています。また、それだけに感情の面では研ぎ澄まされていて、相手の好悪の情に敏感に反応します。そして、相手が自分の事を良く思っていないという事を嫌い、相手が興奮しているという事に興奮します。そして興奮している自分に余計興奮するのです。

認知症の高齢者も機嫌のいい時は落ち着いています。認知症の高齢者が落ち着かなかったり問題行動を起こしたりするのは、実は介護者の不安や動揺や嫌悪感を感じているせいなのかもしれません。認知症が進んでも、このように認知症の高齢者の心には私たちにも十分理解したり共感できる部分は残されているのです。

特に他の高齢者同様、「ぼけたくない」という気持ちは強い為、「ぼけたから〇〇しなさい」ではなく、「ぼけないように薬を飲みましょう」「ぼけの予防の為お医者さんに相談しましょう」と言って説得する方が効果的なようです。

こんな時どうする？

○お金や通帳を盗ったと疑われる→「私が盗るわけないでしょは NG」

「じゃあ一緒に探しましょう」と家具や家の中を探し、もし見つけたら、さりげなく本人が見つかるように誘導しましょう。

○食べたばかりなのに、すぐ「ご飯はまだ？」という→「さっき食べたばかりでしょは NG」

「今準備しましたからね」と調子を合わせ、気をそらせたり、おやつでつないだりしましょう

優しい時間（とき）の流れる、絆強い極楽の園

人情・心通わす第二の家 ゆりの里

！！お知らせ！！

！！9月18日（日）敬老会 開催予定！！

*ゆりの里ではノーマライゼーションを運営方針にかかげ、人が人として生きる日々の生活を大事にする中、身の安全、ゆりの里の利用者様であることの証として腕にブレスレットを装着されています。もしも何らかの事態の折には地域の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*施設のご見学・ご利用に対しての質問等、お気軽にお電話・ご来所下さい。

*安否確認・緊急通報コールセンター設置

一人でも多くの方々に自宅での生活を安心して過ごして頂きたく、西日本初システムを開発致しました。東日本地区においては2千人以上の高齢者の方に使用して頂き、万障なる見守り支援を行っております。お気軽にご相談下さい。

*「エイサーゆりの会」チームメンバー募集（小学生～50歳位）

毎週月曜日佐土原町文化センター大ホールにて 19:30~21:30 練習中 見学自由！！